

令和 7 年度
結核対策費補助金申請書等記入案内

吹 田 市 保 健 所

＜提出していただく書類＞

1. 結核対策費補助金交付申請（交付申請関係用紙）

- ① 吹田市結核対策費補助金交付申請書（様式第1号）
- ② 補助金以外の経費負担の概要（別紙1）
- ③ 結核対策費経費所要額調（別紙1の1）
- ④ 健康診断事業計画書（別紙1の2）
- ⑤ 結核対策費支出計画書（別紙1の3）
- ⑥ 歳入歳出予算書妙本（関係分のみ）（別紙1の4）
- ⑦ 担当者連絡票

2. 結核対策費補助金事業実績報告（事業実績報告関係用紙）

※実績報告は「吹田市結核対策費補助金交付決定通知書」受け取り後におこなってください。

- ① 吹田市結核対策費補助金事業実績報告書（様式第3号）
- ② 補助金以外の経費負担の概要（別紙4）
- ③ 結核対策費補助金実績額明細書（別紙4の1）
- ④ 健康診断事業実施報告書（別紙4の2）
- ⑤ 健康診断費精算内訳（別紙4の3）
- ⑥ 歳入歳出決算（見込）書（関係分のみ）（別紙4の4）
- ⑦ 領収書等証拠書類又はその写し

3. 結核対策費補助金交付請求

※請求は「吹田市結核対策費補助金交付確定通知書」受け取り後におこなってください。

- ① 吹田市結核対策費補助金交付請求書（様式第5号）【押印必要】
- ② 委任状（申請人と異なる名義の口座に振込を希望する場合）【押印必要】

申請に関するお問い合わせ

健康医療部地域保健課（吹田市保健所）

TEL：06-6339-2227 9:00~17:30

（土日祝、年末年始除く）

記 入 案 内

1. 結核対策費補助金交付申請

この補助金は、学校、施設単位で申請してください。

なお、学校または施設が隣接（同一敷地内）しており、それぞれの代表者（理事長等）が同じである場合は、1件にまとめて申請していただくことが可能です。

① 吹田市結核対策費補助金交付申請書（様式第1号）

・「申請年月日」欄

令和7年12月末日までの申請年月日で入力してください。なお、それ以降に代表者の氏名が変更になる等の場合はお問い合わせください。

・「所在地」、「団体名」、「代表者職氏名」欄

申請人が法人の場合、それぞれ法人の所在地、団体名（例：学校法人〇〇学園 等）、法人の代表者の職・氏名（例：理事長〇〇〇〇 等）を入力してください。

・「申請額」欄

結核対策費経費所要額調（別紙1の1）により算定した補助申請額を入力してください。

② 補助金以外の経費負担の概要（別紙1）

・「負担者」欄

次の「負担額」欄の経費をだれが負担するのか入力してください。

（例：理事長〇〇〇〇、学校長〇〇〇〇 等）

・「負担額」欄

結核対策費経費所要額調（別紙1の1）の「対象経費の支出予定額」の合計額から「補助申請額」を差し引いた額を入力してください。

・「負担方法」欄

どのような方法で「負担額」を充当するのかを入力してください。

（例：「負担者」が理事長の場合―「授業料収入等による学校運営経費から充当」等）

※「負担者」及び「負担方法」が、複数にまたがる場合はすべて入力し、内訳もわかるようにしてください。

③ 結核対策費経費所要額調（別紙1の1）

・「総事業費」欄

実際に事業に要する経費を該当欄に入力してください。

・「収入予定額」欄

健康診断の実施にあたり、他に収入予定がある場合（受診者からの実費徴収額等）は、該

当欄に入力してください。ない場合は、「0」と入力してください。

- ・「差引額」欄

総事業費から収入予定額を差し引いた額が自動入力されます。

- ・「対象経費の支出予定額」欄

結核対策費支出計画書（別紙1の3）の合計額を該当欄に入力してください。

- ・「交付基準による算定額」欄

健康診断事業計画書（別紙1の2）の「交付基準による基準算定額」欄で算出した額を該当欄に入力してください。

- ・「補助基本額」欄

「差引額」、「対象経費の支出予定額」及び「交付基準による算定額」を比較して最も少ない額が自動入力されます。

- ・「補助申請額」欄

「補助基本額」に2/3を乗じた額が自動入力されます。（1円未満の端数は切り捨て）

④ 健康診断事業計画書（別紙1の2）

- ・「学校・施設の数」欄

この申請書にかかる学校数、施設数を該当欄に入力してください。

- ・「対象人員」欄

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律で定められた健康診断の対象となる人員（教師、学校職員、施設職員を除く）を該当欄に入力してください。

- ・「受診人員」欄

上記「対象人員」のうち、健康診断を受けた人員を該当欄に入力してください。

- ・「受診率」欄

受診率は自動入力されます。（小数点第2位を四捨五入）

- ・「交付基準による基準算定額」欄

健康診断の各欄の人員に補助基本単価を乗じた額が自動入力されます。

- ・「対象経費の支出予定額」欄

結核対策費支出計画書（別紙1の3）の合計額を該当欄に入力してください。

⑤ 結核対策費支出計画書（別紙1の3）

- ・「支出予定額」欄

以下の補助対象経費の支出予定額をそれぞれ該当欄に入力してください。

合計の金額は、結核対策費経費所要額調（別紙1の1）の「対象経費の支出予定額」及び健康診断事業計画書（別紙1の2）の「対象経費の支出予定額」と一致させてください。

- (1) 報酬、職員手当、賃金、報償費その他の人件費
- (2) 旅費
- (3) 需用費
- (4) 役務費

- (5) 委託料
- (6) 使用料及び賃借料
- (7) 工事請負費
- (8) 備品購入費
- (9) その他

- ・「支出予定月」欄

支出予定月を入力してください。

⑥ 歳入歳出予算書抄本（関係分のみ）（別紙 1 の 4）

- ・「予算額」欄

歳入予算額の合計額と歳出予算額の合計額、健康診断事業計画書（別紙 1 の 2）の対象経費の支出予定額合計欄の金額は、すべて一致させてください。

- ・「抄本発行年月日」欄

申請日と同日付としてください。

- ・「団体名」欄

吹田市結核対策費補助金交付申請書（様式第 1 号）の団体名・代表者職氏名を入力してください。

⑦ 担当者連絡票

結核対策費補助金に関する事務担当者の連絡先をご記入ください。

2. 結核対策費補助金事業実績報告

（実績報告は「吹田市結核対策費補助金交付決定通知書」受け取り後におこなってください。）

① 吹田市結核対策費補助金事業実績報告書（様式第 3 号）

- ・「所在地」、「団体名」、「代表者職氏名」欄

吹田市結核対策費補助金交付申請書（様式第 1 号）と同様に入力してください。なお、申請後に団体名、所在地等に変更があった場合は、変更届け（文部科学省等所管官庁への届け出書類の写しでも可）を提出してください。

- ・「精算額」欄

精算額の欄には、結核対策費補助金実績額明細書（別紙 4 の 1）により算定した「補助申請額」を入力してください。

② 補助金以外の経費負担の概要（別紙 4）

- ・「負担者」、「負担方法」欄

記入要領は、補助金以外の経費負担の概要（別紙 1）と同じです。

- ・「負担額」欄

結核対策費補助金実績額明細書（別紙 4 の 1）の「対象経費の実支出額」から「補助金交

付決定額」を差し引いた額を入力してください。

③ 結核対策費補助金実績額明細書（別紙４の１）

- ・「総事業費」、「事業収入額」、「差引額」、「対象経費の実支出額」、「交付基準による算定額」欄

記入要領は、結核対策費経費所要額調（別紙１の１）の「総事業費」、「収入予定額」、「差引額」、「対象経費の支出予定額」、「交付基準による算定額」と同じです。

- ・「補助基本額」欄

「差引額」、「対象経費の実支出額」及び「交付基準による算定額」を比較して最も少ない額が自動入力されます。

- ・「補助申請額」欄

「補助基本額」に２／３を乗じた額が自動入力されます。（１円未満の端数は切り捨て）

- ・「補助金交付決定額」欄

申請後、別途吹田市から送付する交付決定通知書に記載された金額を入力してください。

※「対象経費の実支出額」及び「交付基準による算定額」は、それぞれ健康診断事業実施報告書（別紙４の２）の「対象経費の実支出額」及び「交付基準による基準算定額」に一致するか確認してください。

④ 健康診断事業実施報告書（別紙４の２）

記入要領は、健康診断事業計画書（別紙１の２）と同じです。

⑤ 健康診断費精算内訳（別紙４の３）

- ・「実施人員」欄

健康診断を実施した人員をそれぞれ該当欄に入力してください。

- ・「① 実施に要した支出額」欄

上記の健康診断に要した補助対象経費の支出額をそれぞれ該当欄に入力してください。

- ・「② 実施に関する収入額」欄

健康診断を行うにあたり、他に収入があった場合（受診者からの実費徴収額等）はその額をそれぞれ該当欄に入力してください。

- ・「③ 差引額」欄

「① 実施に要した支出額」から「② 実施に関する収入額」を差し引いた額をそれぞれ該当欄に入力してください。

- ・「１人あたりの対象経費」欄

「① 実施に要した支出額」欄の金額を「実施人員」欄の人員で除した額が自動入力されます。（１円未満の端数は四捨五入）

※「実施人員」は、健康診断事業実施報告書（別紙４の２）の受診人員計と一致するか確認してください。

※「① 実施に要した支出額」の計は結核対策費補助金実績額明細書（別紙４の１）の「対象

経費の実支出額」の合計及び健康診断事業実施報告書（別紙４の２）の「対象経費の実支出額」の合計額と一致するか確認してください。

※「② 実施に関する収入額」の計は、結核対策費補助金実績額明細書（別紙４の１）の「事業収入額」の合計額と一致するか確認してください。

⑥ 歳入歳出決算（見込）書妙本（関係分のみ）（別紙４の４）

※決算（見込）額は、円単位で入力してください。

- ・「決算（見込）額」欄

歳入本年度決算（見込）額と歳出本年度決算（見込）額、健康診断事業実施報告書（別紙４の２）の対象経費の実支出額合計欄の金額はすべて一致させてください。

- ・「抄本発行年月日」欄

報告日と同日付としてください。

- ・「団体名」、「代表者氏名」欄

結核対策費補助事業実績報告書（様式第３号）の団体名・代表者氏名を入力してください。

⑦ 領収書等証拠書類又はその写し

※「結核に係る定期健康診断実施報告書」と併せて、対象経費の実支出額が確認できる領収書等の証拠書類又はその写しを提出してください。

※既に、「結核に係る定期健康診断実施報告書」を提出済の場合は添付を省略してください。

３．結核対策費補助金請求

（請求は「吹田市結核対策費補助金交付確定通知書」受け取り後におこなってください。）

① 吹田市結核対策費補助金交付請求書【押印必要】

請求人と申請人は同一か確認してください。

② 委任状【押印必要】

※この用紙は、結核対策費補助金を申請人と異なる名義の口座に振込を希望される場合のみ（例：申請人が、「〇〇学園理事長〇〇〇〇」で振込先の口座名義が「〇〇学園〇〇高等学校長〇〇〇〇」の場合等）、必要事項を記入・押印の上、申請書等と併せて提出してください。

（申請人と同じ口座名義の場合、この用紙は提出していただく必要はありません。）